「罪を犯した高齢者・障がい者等の「入口支援」についての研修会」
開催要項

1. 趣 旨

罪を犯した高齢者・障がい者の中には、疾病や障がいの十分な理解がされないことや、必要な福祉的支援に結びつくことができないことが要因で罪に問われ、罪を重ねる人がいます。このような現状があることから、昨今、司法と福祉が連携し刑事司法の入口の段階で支援を行う、いわゆる「入口支援」が重要視されています。

本研修会は、「入口支援」について理解を深めると共に、司法と福祉の連携のイメージを共有し今後の実践に活かす機会とします。

2. 主 催 公益社団法人北海道社会福祉士会十勝地区支部

3. 日 時 令和4年2月26日（土） 13時30分～16時30分
(ZOOM入室 13時10分～)

4. 会 場 コロナ禍によりオンライン（ZOOM）参加のみの開催となります。

5. 内 容 1) 『司法と福祉の連携への思い』（仮） 13:40～14:10
講 師 弁護士法人 齊藤道俊法律事務所 山口耕司弁護士

2) 『再犯防止に資する検察庁と関係機関との連携について』 14:10～14:40
講 師 釧路地方検察庁職員

休憩 14:40～14:55

3) 道南地区支部の「入り口支援」の紹介 14:55～15:55
講 師 NPO法人 小呂野 ゆあさ社会福祉事務所 湯浅 弥 氏

4) 質 疑 15:55～16:30

6. 参集範囲 福祉関係専門職、司法関係専門職 他

7. 定 員 オンライン 80名

8. 参加費 無料

9. 申込み 別紙参加申込書に必要事項を記入の上、Fax 又はメールにてお申込み下さい。
申込み締切 令和4年2月18日（金）

2月22日まで延長します！！

申込み先 帯広市自立相談支援センターふらっと

Fax:0155-20-7367 E-mail:yama-1204@keisei-kai.jp

※迷惑メールとの判別のため、メールタイトルに「入口支援研修会」と明記ください。

10. その他 参加の方には、後日ZOOMミーティングの案内メールをお送りします。2月24日（開催前々日）までにメールが届かない場合は、お手数ですが下記までお問合せください。
資料につきましては、案内メールに添付致しますので各自で印刷するなどご用意してください。

11. 問合せ先 公益社団法人 北海道社会福祉士会十勝地区支部 研修担当:山口
(勤務先)帯広市自立相談支援センターふらっと 電話 0155-20-7366